



ネギ編

病害虫注意報 2023年8月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

夏の終わりから秋にかけてのシロイチモジヨトウ防除に！



被害

- ▶ 幼虫は葉の内側から食害する
- ▶ 表皮だけが薄く残る
- ▶ 卵は卵塊で葉に産み付けられる

多発条件

- ▶ 外部からの飛来侵入
- ▶ 25～30℃
- ▶ 乾燥

対策

- ▶ 中齢期以降の幼虫は薬剤の効果が低下するため若齢期までに防除する
- ▶ 生育初期にトンネルをかぶせる

シロイチモジヨトウおすすめ薬剤

対象病害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

IRAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数
5	シロイチモジヨトウ、アザミウラ類、ハダカバエ等	ディアナSC	2,500～5,000倍	前日	2回
6	シロイチモジヨトウ、ハダカバエ等	アフーム乳剤	1,000～2,000倍 (ハダカバエ等は1,000倍)	7日前	3回
6	シロイチモジヨトウ、アザミウラ類、ハダカバエ等	アニキ乳剤	1,000～2,000倍 (アザミウラ・ハダカバエ等は1,000倍)	3日前	3回
13	シロイチモジヨトウ、ハダカバエ等	コテツフロアブル	2,000倍	7日前	2回
21A	シロイチモジヨトウ、アザミウラ類、ハダカバエ等	ハチハチ乳剤	1,000倍	7日前	2回
28	シロイチモジヨトウ、アザミウラ類、ハダカバエ等	兼商ヨーバルフロアブル	2,500～5,000倍	3日前	3回
30	シロイチモジヨトウ、アザミウラ類、ハダカバエ等	グレーシア乳剤	2,000～3,000倍	7日前	2回
30	シロイチモジヨトウ、ハダカバエ等	ブロフレアSC	2,000～4,000倍	前日	3回
11A	シロイチモジヨトウ、ハダカバエ等	ゼンターリ顆粒水和剤※	1,000倍	発生初期(前日)	—

今月のおすすめ殺菌剤

※野菜類登録

FRAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数
12	黒腐菌核病、小菌核腐敗病、白絹病	セイビアーフロアブル20	1,000倍	前日	3回
7	黒腐菌核病、白絹病	アフエツフロアブル	1,000～2,000倍 株元灌注	生育期(14日前)	2回
11	黒腐菌核病、さび病、べと病、黒斑病等	メジャーフロアブル	2,000倍	前日	3回

バスタ液剤

地上部のみ枯らす

圃場周りの除草に！
抑制期間が長く、さらに速効性！

使用量：300～500ml/10a

収穫前日まで / 2回以内
(雑草生育期定植前又は畦間処理)



～ネギ（露地）の除草剤はコレ！～

ロロックス

一年生雑草：100～150g/10a

畦間土壌散布/定植後（収穫30日前まで）

一年生広葉雑草：75～150g

雑草茎葉散布又は全面散布

定植30日後以降 中耕培土後（収穫30日前まで）

一年生雑草、一年生広葉雑草どちらか使用1回

